

9月1日 昭和53年(1978年)

# まえはし

第651号

発行・前橋市役所/編集・総務部秘書課/毎月1日・15日/昭和35年7月14日第3種郵便物認可(1部17円60銭)

## 是字寺龍海院

### 秋近い歴代藩主の墓

紅雲町二丁目、そこは昔ながらの家々が軒をつらね、しつとりとした、情緒の漂う町。朝顔の咲く道。夏草の中にオコワ草のある道。夏の終りをつげる乾いた風が龍海院山門の甍(いらか)に吹く。

満珠山は是字寺龍海院……。この

寺院の歴史は古い。慶長六年(一六〇一)、平岩親吉に代わって、川越から酒井忠重が移って前橋藩主になった。この時、酒井氏の菩提寺龍海院も前橋に移され、はじめ岩神に建てられたが、正徳年間の火災にあって焼失した。その後再建されたのが、今日に伝わる建

く結びについたのである。酒井氏歴代藩主のうち、二代忠世と四代忠清は、いずれも大老となり、ことに忠清は、「下馬將軍」と呼ばれ、伊達騒動や將軍後継問題など、幕府政治の重要な場面にしばしば登場し、権勢をふるったのは有名である。

まさに、城下町前橋の歴史と深く結びついたのである。酒井氏歴代藩主のうち、二代忠世と四代忠清は、いずれも大老となり、ことに忠清は、「下馬將軍」と呼ばれ、伊達騒動や將軍後継問題など、幕府政治の重要な場面にしばしば登場し、権勢をふるったのは有名である。

寺の南西の一角、杉の巨木の下に「前橋藩主酒井氏歴代の墓」がたちならぶ。昭和三十九年、前橋市指定史跡。いま、藩主たちのなきがらは静かに眠る。それは遠い日の城下町前橋につながる夢。まもなく、ここにも秋風が吹くだろ。

## 建物のある風景<sup>(8)</sup>

題字・高玉 築(桃井小四年)



——絵・北爪三男——

### 人口と世帯



人口…… 259,642人  
男…… 126,530人  
女…… 133,112人  
世帯数…… 78,615戸

(7月末現在住民)  
(基本台帳登録数)

- ▼1月(明治43年) 連合共進会を本市で開催(東京、神奈川、新潟、埼玉、長野、千葉、茨城、福島、宮城、山形、岩手、青森、群馬)。  
▼2月(昭和41年) 賀館建設に着手。  
▼3月(昭和41年) 市庁舎新館ができる。  
▼4月(昭和41年) 市営霧芥焼却場が完成。  
▼5月(昭和42年) 霧芥焼却場が完成。  
▼6月(昭和42年) 市立前橋工業学校が開校。  
▼7月(昭和42年) 市立前橋工業学校が開校。  
▼8月(昭和42年) 市立前橋工業学校が開校。  
▼9月(昭和42年) 市立前橋工業学校が開校。  
▼10月(昭和42年) 市立前橋工業学校が開校。  
▼11月(昭和42年) 市立前橋工業学校が開校。  
▼12月(昭和42年) 市立前橋工業学校が開校。

- ▼1月(昭和43年) 市内の大洪水による堤防決壊。大渡橋と東端三軒流失。  
▼2月(昭和43年) 市農会の經營による米穀、野菜、日用品の公設市場が出現(現・電報電話局の北)。  
▼3月(昭和43年) 利根川が増水。各地に被害。敷島球場流失。  
▼4月(昭和43年) 市営霧芥焼却場が完成。  
▼5月(昭和43年) 市営霧芥焼却場が完成。  
▼6月(昭和43年) 市営霧芥焼却場が完成。  
▼7月(昭和43年) 市営霧芥焼却場が完成。  
▼8月(昭和43年) 市営霧芥焼却場が完成。  
▼9月(昭和43年) 市営霧芥焼却場が完成。  
▼10月(昭和43年) 市営霧芥焼却場が完成。  
▼11月(昭和43年) 市営霧芥焼却場が完成。

九月・前橋の歴史・主なできごと

▼1日(大正12年) 関東大震災に市から救護隊派遣。(昭和4年) 上越線全通。(昭和12年) 市立前橋工業学校県立となる。(昭和29年) 南橋村合併。(昭和50年) 駒形バイパス開通。

▼2日(大正8年) 郷土の詩人平井晩村逝く。三十六歳(中央公民館下公園に詩碑)。天川雪園に墓碑がある。(昭和43年) 市舍一階に窓口センターパーが開設。(昭和11年) 明治11年) 市立前橋工業学校が開校。(昭和43年) 市立前橋工業学校が開校。

▼3日(昭和11年) 天皇御幸の途次本市に行幸。前橋生糸改所(現・本町二丁目群馬銀行前橋支店)のところに記念碑がある)にお立ち寄り宿泊。翌日県

庁、衛生所、医学校(現・群馬会館のところ)などに行幸。

▼4日(昭和46年) 旅風のため宗甫分(現・南町一丁目)で全壊十一戸、旧木瀬村野中では午後五時二十分ごろ豪雨とともに旋風襲来、全半壊十六戸二十八棟、即死一、重軽傷十五人を出す。

▼5日(昭和42年) 伸びゆく前橋市政展ひらく。

▼6日(昭和46年) 桂萱東小と桃川小に体育館完成。前橋公園遊歩道網が開通。

▼7日(昭和46年) 大渡橋の架け替え完成(一部は現在のもの)。(昭和37年) 永明公民館が落成。

▼8日(昭和46年) 桂萱東小と桃川小に体

育館完成。前橋公園遊歩道網が開通。

▼9日(昭和46年) 大渡橋の架け替え完成

(一部は現在のもの)。(昭和37年) 永明公民館が落成。

▼10日(昭和46年) アイオン台風のため台風

び利根川が増水。各地に被害。敷島球場流失。

▼11日(昭和46年) 利根川が大洪水のた

め川原の堤防決壊。大渡橋と東端三軒流失。

▼12日(昭和46年) 正規の就学困難者のた

め特別教授を開始。小坂子に分教場を置く。

▼13日(昭和46年) キャスリン台風

來襲。市内の被害甚大。利根川が大洪水のた

め川原の堤防決壊。大渡橋と東端三軒流失。

▼14日(昭和46年) キャスリン台風

に被害。農業会の經營による米穀、野菜、日用

品の公設市場が出現(現・電報電話局の北)。

▼15日(昭和46年) アイオン台風のため台風

び利根川が増水。各地に被害。敷島球場流失。

▼16日(昭和46年) 台風で県下全域

に被害。農業会の經營による米穀、野菜、日用

品の公設市場が出現(現・電報電話局の北)。

▼17日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼18日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼19日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼20日(昭和46年) 臨江閣の別館として貴

工(昭和33年) 八十五歳以上のお年寄りに敬老年金を支給。

▼21日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼22日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼23日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼24日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼25日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼26日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼27日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼28日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼29日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼30日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼31日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼32日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼33日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼34日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼35日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼36日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼37日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼38日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼39日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼40日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼41日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼42日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼43日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼44日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼45日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼46日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼47日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼48日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼49日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼50日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼51日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼52日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼53日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼54日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼55日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼56日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼57日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼58日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼59日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼60日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼61日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼62日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼63日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼64日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼65日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼66日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼67日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼68日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼69日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼70日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼71日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼72日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼73日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼74日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼75日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼76日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼77日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼78日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼79日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼80日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼81日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼82日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼83日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼84日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼85日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼86日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼87日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼88日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼89日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼90日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼91日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼92日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼93日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼94日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼95日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼96日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼97日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼98日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼99日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。

▼100日(昭和46年) 市営霧芥焼却場が完成。







下水道事業計画と現況  
本市の下水道は、昭和二十七年に着手して以来二十六年間、市街

九月十日は、「下水道促進デー」です。これは、快適な生活環境づくりと公共用水域の水質汚濁を防止するため、国、県、市町村が一体となって、下水道整備を推進する「市民運動」の日です。

## 伸ばそう暮らしの静脈 9月10日は下水道促進デー



地を中心整備を図ってきました。

現在の整備状況は、下水道計画面積千七百十九ヘクタールのうち約二十六万九千戸で、水洗化戸数は約二万六千三百戸となっていま

れました。下水管設延長は、

五十二年度末で、五四・二割に当たる九百四十ヘクタールが施行さ

れています。

下水道が完備され、水洗便所ができるようになつた地域では、三

年以内に「くみとり便所」を水洗便所に改修することが、法律で義務づけられています。

このため市では、水洗便所に改

造したい人のために、奨励制度、

### 30か月奨励工事で トイレの水洗化を

ては、第四次下水道整備五年計画のなかで、五十五年までに完備するように事業を進めていきます。また、下水道計画区域は、県が事業主体である「利根川上流域別下水道整備計画」にそって、事業の推進を図っています。

下水道が完備され、水洗便所ができるようになつた地域では、三年以内に「くみとり便所」を水洗便所に改修することが、法律で義務づけられています。

このため市では、水洗便所に改

造したい人のために、奨励制度、

### 下水道促進デーの行事

九月十日は、「下水道促進デー」です。これは、快適な生活環境

づくりと

公共

用水域の

水質汚濁

を防ぐ

ため、

市街

が

一

体

となつ

て、

下

水

道

整

備

を

推

進

す

。

現在の整備状況は、下水道計画面積千七百十九ヘクタールのうち約二十六万九千戸で、水洗化戸数は約二万六千三百戸となつていま

す。

（下水道建設に関すること）また

は下水道管理課（下水道の維持管

理と水洗便所に関すること）へお

問い合わせください。水道局の電

話は24局一六一です。

このため市では、水洗便所に改

造したい人のために、奨励制度、

市街

が

一

体

となつ

て、

下

水

道

整

備

を

推

進

す

。

このため市では、水洗便所に改

造したい人のために、奨励制度、

市街

が

一

体

となつ

て、

下

水

道

整

備

を

推

進

す

。

このため市では、水洗便所に改

造したい人のために、奨励制度、

市街

が

一

体

となつ

て、

下

水

道

整

備

を

推

進

す

。

このため市では、水洗便所に改

造したい人のために、奨励制度、

市街

が

一

体

となつ

て、

下

水

道

整

備

を

推

進

す

。

このため市では、水洗便所に改

造したい人のために、奨励制度、

市街

が

一

体

となつ

て、

下

水

道

整

備

を

推

進

す

。

このため市では、水洗便所に改

造したい人のために、奨励制度、

市街

が

一

体

となつ

て、

下

水

道

整

備

を

推

進

す

。

このため市では、水洗便所に改

造したい人のために、奨励制度、

市街

が

一

体

となつ

て、

下

水

道

整

備

を

推

進

す

。

このため市では、水洗便所に改

造したい人のために、奨励制度、

市街

が

一

体

となつ

て、

下

水

道

整

備

を

推

進

す

。

このため市では、水洗便所に改

造したい人のために、奨励制度、

市街

が

一

体

となつ

て、

下

水

道

整

備

を

推

進

す

。

このため市では、水洗便所に改

造したい人のために、奨励制度、

市街

が

一

体

となつ

て、

下

水

道

整

備

を

推

進

す

。

このため市では、水洗便所に改

造したい人のために、奨励制度、

市街

が

一

体

となつ

て、

下

水

道

整

備

を

推

進

す

。

このため市では、水洗便所に改

造したい人のために、奨励制度、

市街

が

一

体

となつ

て、

下

水

道

整

備

を

推

進

す

。

このため市では、水洗便所に改

造したい人のために、奨励制度、

市街

が

一

体

となつ

て、

下

水





